

# ひめじ Himeji



令和2年度一般会計・下水道事業会計決算認定  
令和4年度各会計予算を可決

## も く じ

- 2 代表質疑・令和4年度予算
- 5 個人質疑
- 8 委員会等の活動
- 9 行政視察報告・人事・議会の動き
- 10 永年勤続議員表彰・議会交際費
- 11 提出議案とその結果

### 令和4年第1回姫路市議会定例会の概要

- ・ 2月21日から3月29日まで37日間開催
- ・ 本会議では16人が質問（代表質疑5人、個人質疑11人）
- ・ 予算などの議案49件と議員提出議案3件を原案どおり議決、請願1件を不採択

菜の花畑（夢前町玉田）

# 第1回定例会

# 代表質疑



録画中継を視聴できます。

3月3日、4日の2日間にわたり5会派の代表質疑を行い、4年度予算やデジタル化の推進、新型コロナウイルス感染症対策などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。



## 市政

人を大切にする市政の推進

**問** 市長就任後3年間の取り組みの評価は。

**答** 「命」「一生」「くらし」の3つのLIFEを守り、支えることを使命とし市政を推進してきた。

「命」を大切にする市政として、医療提供体制の充実を図るために、医療従事者の確保・育成への支援に注力したほか、新型コロナウイルス感染症対策では、感染対策と経済対策の両面から緊急かつ実効性の高い施策を打ち出した。「一生」に寄り添う市政として、少子化対策・子ども子育て支援では、国や他の自治体に先行し、不妊・不育治療

への助成のほか、子どもたちの学習環境の充実を図るため、市立小中学校等へのタブレット1人1台整備や普通教室へのエアコン設置、トイレの洋式化・ドライ化などに取り組んだ。

「くらし」を豊かにする市政として、観光面では滞在型観光を促進するため、リビンゲストリリーをはじめとした誘客対策の強化に努め、産業面では雇用促進・定着を図るため、起業・創業支援や地元企業のAI面接の導入などを推進した。

**問** 4年度の方針は。

**答** 新しい生活様式の下、社会経済活動をコロナ禍以前の状態に戻していくため、堅実かつ大胆な施策に取り組んでいきたい。

このため、未来を育てる「ひ

とづくり改革」、生活の質を高める「デジタル改革」、成長を促す「グリーン改革」、発展を支える「まちづくり改革」を支える4つの最優先課題と位置付け、本市独自の施策を展開していく。

具体的には、多子世帯への出産祝いポイントや学校給食の第3子以降無償化、夜間中学の開校準備、姫路城ライトアップのLED照明化などによるゼロカーボンシティの推進、アクリエひめじを中心としたG7サミットでの関係関係会合などのMICE誘致や播磨臨海地域道路網の整備推進などに取り組んでいく。



白色点灯時のイメージ

会 派 ・ 議 員 名	主 な 質 疑 ・ 質 問 内 容
公明党代表 川島 淳 良	市長の所信表明について／令和4年度予算について／「命」をたいせつにする市政について／「一生」に寄り添う市政について／「くらし」を豊かにする市政について
市民クラブ代表 阿 山 正 人	所信表明／予算／コロナ対策／公共施設の適正管理／臨海部の整備促進／学校の統廃合／観光戦略／ゼロカーボンシティの推進／南西部の医療体制の確保／手柄山スポーツ施設整備／デジタル化の推進
自由民主党代表 汐 田 浩 二	令和4年度予算案／マイナンバーカードの利用促進／消防団員の処遇改善／新型コロナウイルスワクチン3回目接種／夜間中学の設置／学校給食について／電子図書館の整備／姫路地域強靱化の推進
新生ひめじ代表 三 和 衛	令和4年度に向けた市長の考えについて－新年度の予算編成・副市長3人体制で何が変わるのか・白浜小学校相撲場、東部析水苑の今後・不当要求事案の再発防止に向けた取組
日本共産党議員団代表 村 原 守 泰	市長の基本姿勢－戦争する国づくり許さず憲法9条守ること－気候危機打開／教育・保育現場で働く人たちの処遇改善を／教職員の多忙化解消の支援策／行政のデジタル化は基本的人権を保障すること



# 予算

## 持続可能な財政運営を

### 自主財源確保の見通しは。

**問** 歳入の大半を占める市税においては、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況を把握しているが、国の地方財政計画や月例経済報告、市内事業者へのアンケート調査などを踏まえると、個人市民税や法人市民税が増収の見通しとなり、前年度比47億円増を見込んでいます。

**答** 新たな変異株の出現による感染拡大や原材料価格の高騰による物価変動などのリスクに十分注意する必要がありますが、当初の収入見込みを下回る場合には、財政調整基金の取り崩しのほか、減収補填債の発行等、国の支援策などを活用し、財政運営の安定化に取り組みます。

### 基金の取り崩しの方針は。

**答** 財政調整基金は、経済事情の変動等により著しく財源が不足する場合や、災害により生じた経費の財源に充当するためのものであり、4年度予算では、コロナ対応をはじめ必要な施策を実施するため

の財源として、前年度比11億円の33億円の取り崩しを計上している。

今後、コロナの感染状況や市民生活への影響、アフターコロナへの対応等を踏まえ、適宜基金を活用していく。

### 投資的経費減の影響は。

**答** 実質的な投資的経費予算額は302億円で、前年度より47億円減となっている。減額の主な要因は、南部学

校給食センター整備や本庁舎北別館改修、市川美化センター長寿命化などの大型投資事業の完了などであるが、市民生活や経済活動に欠かすことのできないインフラ整備事業等については、例年並みの予算を確保している。

5年度以降は、道路や河川整備等の生活基盤関連事業に加え、手柄山JR新駅整備、保健や手柄山JR新駅整備、保健所大規模改修等が本格化するため、投資的経費の予算額は増加する見通しである。



# デジタル化

## 利便性の高い社会を目指して

## 行政サービスのオンライン

**問** 現在の現状と今後の見通しは。

**答** 1月末時点で約150の手続きをオンライン化している。

オンライン化の対象とする行政手続きについては、児童手当や介護保険など国が推進すべきと示しているもののほか、本市独自に市民、事業者、自治会などからの申請・届け出のうち、結果通知等を伴うものや市民意見募集なども検討している。

今後は、処理件数が多く、市民の利便性向上の寄与度が高いものや、来庁が負担となる子育て世帯等が行う手続きのほか、緊急経済対策に関連した市民生活や事業経営への影響が大きいものから優先的に着手する予定であり、7年度末の完了を目指して取り組んでいく。

### マイナンバーカードの取得率向上のための具体策は。

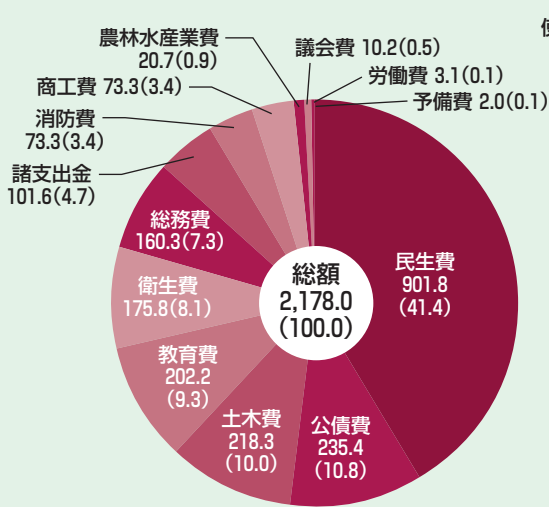
**答** 国においては、健康保険証利用やマイナンバー第2弾などを開始しており、本市においても図書の出し出しやひめじポイント制度の導入などに取り組んでいる。

一方で、カードを取得することに対する個人情報保護上の懸念やデジタルに対して苦

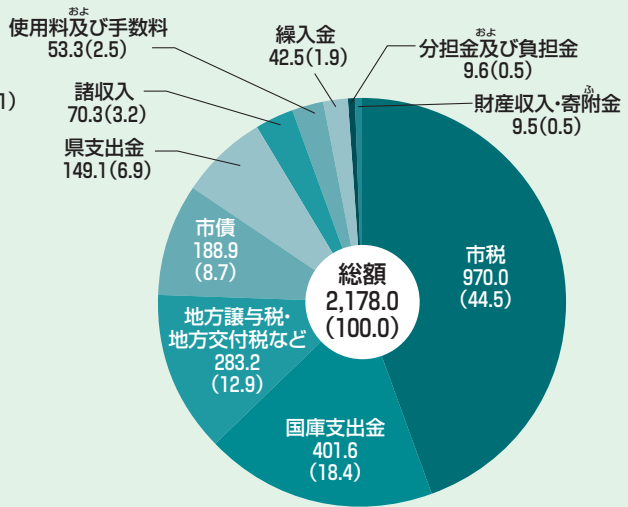
# 令和4年度一般会計歳入歳出予算

## 歳出

※単位:億円、( )は構成比(%)



## 歳入



全会計の予算総額 3,875億円(0.2%増) ※( )は対前年度比		
一般会計 2,178億円(0.2%減)	特別会計(7会計) 1,109億円(0.5%減)	企業会計(3会計) 588億円(3.4%増)

手意識を持ってしている人もいることから、安全性について、さまざまな媒体や機会を通じて分かりやすく丁寧な広報に努めたい。

**問** マイナンバーカードの利用促進に向けた民間事業者との連携は。

**答** 市民が引越しする際に、電気・水道などのライフラインや、金融機関、行政機関などの住所変更手続きを、マイナンバーカードの個人認証機能を活用してオンライン上で一度の入力で完結できる「引越しワンストップサービス」の実証実験に参加している。

今後も、「姫路ライフ・デジタル戦略」で目指す本市全体のデジタル化を実現するため、行政だけでなく、民間事業者や各種団体等と連携し、実証事業への参画や共同研究に積極的に取り組んでいきたい。

## 教 育

安定的な給食実施のために

**問** 南部学校給食センター本格稼働における問題や課題は。  
**答** エリア内の中学校におい

て1月から3校で試行し、2月から全12校で全員給食を開始した。現時点では余裕を持った配送ができており、順調に運用している。

**問** 給食費の公会計化のメリットは。

**答** 教員の業務負担の軽減のほか、保護者の利便性の向上、給食費徴収・管理業務の効率化、透明性の向上、公平性の確保、学校給食の安定的な実施などの効果が期待できる。

**問** 給食費未納者への対応は。

**答** 教育委員会事務局において、督促、催告を行う。同意があれば児童手当からの徴収を行うが、それでも未納が解消されない場合は、保護者に対して未払い給食費を求める訴訟を提起することになる。



中学校全員給食がスタート

## 夜間中学の校名が決定

**問** 校名決定に当たって重視した点は。

**答** 在住外国人も入学することを想定し、発音しやすく覚えやすいものであること、また、生徒たちを元気づけるものとしたことから、ある事柄が実現する際に使われる言葉である「あかつき」と命名した。

**問** 学校の特色は。

**答** 他都市で多く採用されている分校ではなく、専任校長を配置する単独校とする。また、電子黒板やタブレット端末などを活用した授業を行い、個々の理解や関心に応じた学習を進める。

**問** 開校に向けての取り組みと課題は。

**答** 教職員への研修体制を充実させ、夜間中学に対する理解促進と教育内容の質の向上に努める。また、施設面においても、開校場所である東小学校の北館を利用することから、教室への空調設置のほか、保健室や職員室を新設するなど、1つの学校として必要な機能を整備する。

課題としては、必要としている人に5年4月から開校す

ることを知ってもらうことであり、4年度は開校場所での体験会や説明会を開催するとともに、支援団体との情報共有などを通して、ニーズの掘り起こしを進めていきたい。

## 新型コロナ

市民の命を守るために

**問** 3回目の接種率と今後の取り組みは。

**答** 接種率は、3月2日時点で8万8748人、総人口の16・62%で全国平均から約4ポイント下回っている。ワクチン種別で見ると、ファイザー社製が約72%、モデルナ社製が約28%となっている。

現在、2回目接種から6カ月が経過した18歳以上の人が希望する場合は、職種や年齢に関わらず、予約に空きがあれば3回目接種が可能となっているため、希望者への接種券の早期発行や接種券到着前の接種実施など柔軟に対応している。

今後も引き続き、広報ひめじや自治会回覧などを活用して、交互接種を受けた場合の効果や安全性に関する情報を

周知し、3月末までに65歳以上の高齢者、5月末までに市民全体の3回目の接種をおおむね完了できるように取り組む。

**問** 保健所の体制強化は。

**答** 第6波では、想定を大幅に上回る感染が発生し、疫学調査や健康観察等の業務が逼迫したため、臨時的に応援職員の派遣等の対応を行った。

正規職員については、保健師7人、臨床検査技師2人を4月1日付で採用予定であるが、そのうち2人の保健師については、3年10月1日より保健所に配置している。

今後も保健所と連携を密にし、情報共有を図りながら、適時適切な体制づくりに取り組んでいく。

**問** PCR検査の拡充は。

**答** 濃厚接触者以外の検査希望者に対するPCR検査は、県が無料検査事業を実施しているため、拡充については国および県に要望していきたい。

本市としては、厚生労働省通知に基づく疑似患者の取り扱いの導入や、検査の適正化への協力の呼び掛けを行うなど、今後も必要な市民が検査を受けることができる体制の確保に取り組んでいく。

# 第1回定例会

# 個人質疑



録画中継を視聴できます。

3月7日、8日、9日の3日間にわたり個人質疑を行い、11人の議員が防災活動や市立3高校の在り方、観光スポーツ施策などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。



## 防災

### 過去の教訓を生かして

**問** 地震発生後の被害想定は、南海トラフ地震による被害想定は、姫路市地域防災計画において、最大震度6強、2・5層の津波により、最大で死者数435人、負傷者数2767人、建物全半壊約1万7000棟などの被害を想定している。

また、山崎断層帯地震については、同計画において、最大震度7により最大で死者数1007人、負傷者数6693人、建物全半壊約5万7000棟を想定している。

**問** 災害発生時への備えは、過去の災害を風化させずに震災の教訓を伝えていくこ

とが重要であると考えている。

本市の備えとして、業務継続計画を策定し、行政として実施すべき優先度の高い業務を選定・整理し、業務の遂行に必要な資源を適切に確保するとともに、災害時受援計画を策定し、他の自治体や関係機関等からの支援を迅速かつ効率的に受け入れるための協定の締結や訓練等による連携強化の取り組みを平時より行っている。

また、地域防災力の向上を図るために防災リーダーの育成や訓練を促進するとともに、出前講座や各種イベント等の機会を通じて、各種ハザードマップで示した災害リスク等の周知を図っている。

### 地域防災力の向上を

**問** 若手消防団員の確保は、全国的に若手団員が減少傾向にあり、本市においても3年4月には35歳以下の団員数は全体の3割を切っている。

少子化が進む中で、若者の価値観の変化に対応するため、社会状況の変化に合わせた新しい消防団スタイルを検討していく必要がある。

毎年、若手団員を対象とした意見交換会を実施しているが、一人ひとりの意識や考え方を的確に捉えるため、4年度にはアンケート調査を実施し、負担軽減と処遇改善を図りたい。

### 自主防災会への支援は、

**問** 自主防災組織の災害対応手引きの作成配布や防災資機材交付事業等の支援を行っている。

## 姫路獨協大学

### 在り方審議会の答申を受けて

**問** これまでの取り組みは、

**答** 開学以来、大学との連携に努めており、これまでも経営の改革・改善を求めてきた。大学においても医療系学部の設置や広報活動の充実に取り組みられてきたが、学生数の回復には至らなかった。

### 今後の方針は、

**問** 審議会からは、「公立大 学法人に移行することは難しく、私立大学として存続していくことが望ましい」「公私協力方式で開学した大学であることを再認識し、責任感を強く持つこと」など、本市に対する要望も含めた答申を受けた。

私立大学として存続している場合は、獨協学園が主体となつて検討していくべきであるが、開学時の経緯も踏まえ、市として答申内容を真摯に受け止め、今後の方針についてしっかりと検討していく。

### 市立3高校の在り方について

**問** 3校存続が本市の財政負担となっているのか。

**答** 本格的な人口減少社会の到来とともに、本市全体の予算規模の拡大は望みにくく、これ以上の予算確保も困難な状況である。

今後の市立3高校の在り方を検討する上でも、急速な少子化の進行や求められる学びの変化、学校施設の老朽化などの諸課題がある中、子どもたちが個別最適な学びや多様な経験を得るには、施設の充実は必要不可欠であり、また、時代のニーズに合った充実した教育を進めるには、財源を集中させていく必要がある。

**問** 審議会の答申を受けた後の進め方は、

**答** 審議会では、学識経験者や学校長、PTA代表、公募市民などのさまざまな立場の人からの意見を集約し、答申をいただいている。

今後、市として具体的に検討していく際には、市立高校の教職員や、進路指導担当の中学校の教職員などから意見をいただくほか、パブリックコメントも実施し、広く意見を求めたい。



姫路城をバックに（出初式）



## 学校



## 土地

用地の有効活用を

**問** 大井川土地区画整理地内の用地の活用検討は。

**答** 当該用地は、荒川校区の急激な人口の増加に伴い、学校新設も1つの選択肢と考えられることから、その候補地として検討してきた。

その後、2年2月に策定した姫路市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に基づき、大規模校の課題を解消するため、荒川校区学校地域協議会を3年6月に設置し、議論を重ねている。

荒川小学校は、3年5月1日時点で児童数が1021人に達し、9年には1200人に到達する見込みであり、同協議会では、課外活動の制限や活動機会の減少等の課題を解消するため、学校新設を要望する意見が多く、その協議結果を踏まえてできるだけ速やかに判断したい。



## 福祉

医療的ケア児と家族に支援を

**問** 看護師の常設は。放課後児童クラブでの利用申請はないが、申請があれば訪問看護師を派遣できるよう予算は確保している。公立園では、市内中心部にある城陽保育所を拠点施設に定め、看護師を2人程度配置する。

**答** 私立園には、看護師等を常勤的に配置する施設を対象に、1施設当たり約500万円の補助を予定している。

**問** 看護師の派遣は。

**答** 保護者の日常的な来校による医療的ケアが必要な地域の学校園の子ども約20人に対して、看護師が巡回訪問し、医療的ケアを実施する。

**問** 通学支援は。

**答** 医療的ケアが必要なため、書写養護学校のスクールバスに乘車できない児童生徒約20人に対し、普段から医療的ケアに携わっている看護師が同乗するタクシーを、1人につき、月1回程度派遣する。



## ジェンダー

パートナーシップ宣誓制度導入へ

**問** 導入の予定は。

議員名 (会派)	主な質疑・質問内容
森 由紀子 (日本共産党議員団)	市立3校の在り方丁寧な議論で—3校は市財政の負担なのか—受検生の影響は／居住の権利を保障する市営住宅—脱炭素化事業計画を／住民の安全安心守る踏切対策を一飾磨の連続立体交差事業計画は
八 木 隆次郎 (市民クラブ)	国からの補助金の活用について／オールひめじアーツ&プロジェクトの周知・圓教寺三つの堂の国宝化／支援学級での暴言体罰問題対応／医療的ケア児支援法施行後の行政／交通安全のための看板
白 井 義 一 (公明党)	飽くなき挑戦！持続可能な姫路の未来へ！—特別支援教育の立て直し—時間外行政サービスの拡充—親に頼れない青年への支援—ひめじんく—姫路市を世界にアピール—海の豊かさを守る
井 川 一 善 (自由民主党)	行政を進めるに当たって／消防救急業務／市立3校と姫路獨協大学の今後／観光スポーツ／ひと・まち・しごとについて
東 影 昭 (新生ひめじ)	平成の大合併から15年、姫路市のまちづくりの現状について／姫路市北部農山村地域活性化基本計画について／手柄山中央公園再整備について
伊 藤 大 典 (療原会)	副市長三人体制は税金の無駄遣いであり不必要／市民の幸福度を高めるために何をするのか／まちなかと周辺部のバランスのとれたまちづくり
大 西 陽 介 (日本維新の会)	大井川土地区画整理地内の学校用地を有効活用することについて
江 口 千 洋 (無所属)	新型コロナウイルス感染症について／LGBTについて／「こども家庭庁」創設に向けた姫路市の対応について
苦 瓜 一 成 (日本共産党議員団)	不当要求事案に関する報告書—所信表明でなぜ反省がなかったのか／小規模特認校について—白浜小学校の借地解消を／獨協大学の公立大学法人化—答申の受け止め—公私協力方式で誘致した市の責任
三 輪 敏 之 (市民クラブ)	デジタル化について／屋台会館建設要望について／ボランティア活動について／防災活動について—消防団について・自主防災会について・悲惨な防ぎようのない放火の対策・ハザードマップを有効に
宮 下 和 也 (公明党)	子育て世帯への臨時特別給付金／新型コロナウイルス第6波への備え／改良すべき踏切道／東京オリンピック・パラリンピックでのホストタウン事業の総括／消防団の将来像を見据えた在り方

※会派名は質疑・質問日時点の表記です。

**答** 4月1日に導入する予定である。

**問** 取り組みや検討事項は。

**答** 具体的な取り組みとしては、パートナーとして市営住宅への入居が可能になる。性的マイノリティの2人が互いを人生のパートナーとして認め合い、相互に協力し合うことを宣誓するこの制度は、全国的に見ても比較的新しい制度であり、導入済みの自治体も少ないことから、その影響を検証しつつ今後の運用に反映させていく。

## 子育て

地域の子育て拠点で交流を

**問** 高齢者と子育て中の親子の交流は。

**答** 児童センター9カ所において、地域の高齢者がボランティア講師として、昔遊びや絵本の読み聞かせなどの行事に参加している。

また、社会福祉協議会においても、高齢者と子どもとの交流が可能な子育て支援事業や、高齢者や障害者、子育て中の親子が気軽に集まり、世代を超えた地域の仲間づくり

ができるふれあいサロン事業を実施している。

**問** 今後の拠点づくりは。

**答** 子どもが多くの大人と接する機会は、大変重要であり有意義なものであるが、子どもの安全確保など相応の体制を準備する必要もあり、拠点を増設することは難しいため、移動児童センターなどを活用し、利用者の人数を把握しながら、世代間交流の場を広げていきたい。

## 観光

アフターコロナの観光戦略

**問** この1年の施策の効果は。

**答** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベントの開催や収容人数等に厳しい制約が求められる中、さまざまな工夫を凝らし取り組んできた。

3年9月からのアクリエひめじでのオープニングシリーズやオンラインを活用した姫路城観月会のほか、11月には姫路お城まつりを2年ぶりに開催し、大名行列を初めて披露するなど本市の新たな魅力を発信することができた。

また、観光プロモーションにおいては、千姫を主役とした大河ドラマ誘致の会を設立し、将来の国内外からの誘客につながる取り組みを行っている。

**問** 今後の取り組みは。

**答** 姫路城世界遺産登録30周年記念の節目となる5年夏には兵庫ステイネーションキャンペーン（※）が、7年には大阪・関西万博が開催される予定である。このような機会を生かし、本市のイメージアップを図り、将来的な観光誘客増につなげていく。

※兵庫ステイネーションキャンペーン：兵庫県とJR西日本、観光事業者等が行う誘客キャンペーン



「千姫」を大河ドラマに

## まちづくり

魅力ある景観づくりを

**問** 夢前川・菅生川流域への取り組みは。

**答** 夢前ゆめ街道づくり実行委員会が、県の補助を受けて実施する菜の花プロジェクトと連携し、姫路城マラソンのコース沿道に菜の花畑を設けて景観形成に取り組む。

また、県市連携事業の地域おこし協力隊員のサポートを通して、塩田温泉や書写山園教寺と連携して実施される夢前スカイランタン事業についても魅力ある事業となるよう支援していく。

**問** 雪彦山での景観スポットづくりは。

**答** 本市最北に位置する登山の玄関口として、登山者を気持ちよく出迎えるための景観づくりが重要であるため、4年度から、雪彦山を花街道づくり推進事業の対象地に加え、シャガの群生やモミジ、ミツマタを植栽し、四季折々の景観創出に取り組む。

## 鉄道駅

さらなるバリアフリー化を

**問** 整備目標は。

**答** 1日当たりの平均利用者が3000人以上の駅に加え、バリアフリー基本構想に位置付けられた2000人以上の駅のほか、その他の駅についても利用実態を踏まえて、可能な限りバリアフリー化を進める方針が国から示されたことから、この機を逃さず、鉄道事業者や交通管理者等と調整を進めていきたい。

**問** 今後のスケジュールは。

**答** 4年度から夢前川駅のバリアフリー化に取り組みつつ、京口・仁豊野・的形・西飾磨駅の検討も行う。

高架駅である京口駅および西飾磨駅は、構内エレベーターの設置と周辺道路整備を、仁豊野駅および的形駅は新たな改札口の設置を想定している。

今後は、4駅の設計成果を基に関係機関と協議を行い、夢前川駅の整備完了後、切れ目なく次の事業に取り組めるよう準備を進める。

# 委員会等の活動(1月～3月)

## 委員会 委員報告

各常任委員会を定例会中に開催し、それぞれ付託された議案や請願について活発な議論を展開しました。

●議案等が付託された6つの委員会の委員長口頭報告から主要な要望事項を紹介します。

### 総務委員会

①コロナ禍で財源が厳しい中、副市長の1人増員により、年間約1860万円の経費が必要であることから、しっかりとした体制で臨むとともに、結果を残せるように取り組まなければならないこと②姫路獨協大学に対して新たな支援となると、市民のさらなる負担となることから慎重に検討の上、判断されたいこと③土砂災害警戒区域内にある公共施設への対応については、生命に関わる重要なことであり、利用者が安全な場所に避難することが大事であることから、しっかりと対策を練るとともに、十分周知を行われたいこと

### 文教・子育て委員会

①ヤングケアラーの子どもが

どの窓口に相談すればよいのか本市ホームページでは分かりにくいと思われることから、迷わず相談先を見つけられるようホームページの見直しを図るとともに、ポスター等も活用して相談窓口を広く周知されたいこと②軽工事の発注については、監査において指摘を受けたことをしっかりと反省し、二度と疑義が生じることがないように、軽工事等の実施に係るガイドラインを遵守しながら事務処理を行われたいこと③複数の目が届く場所に特別支援学級の教室を移動できないのであれば、学生ボランティアや保護者だけではなく、普通学級の担任等に1時限ずつ交代で特別支援学級のサポートに入ってもらえるような取り組みについても検討されたいこと

### 厚生委員会

①成り手不足の民生委員・児童

委員を確保するため、苦勞が多いばかりで報われないというような印象を持たれることがないように、しっかりと取り組まされたいこと②男女共同参画社会基本法施行後に生まれた若い世代の意識がどのように変化しているかを、専門家等の意見も聞きながら、調査結果を分析されたいこと③新美化センターの建設に当たっては、脱炭素化やエネルギーの地産地消などを十分に考慮しつつ、国の補助制度も有効に活用した施設整備が行えるよう、取り組まれたいこと

### 経済観光委員会

①姫路市森林環境整備基金条例における森林環境譲与税を活用した取り組みは、国土の保全や市民の安全につながる事業であるものの、その効果は市民に伝わりにくいと思われることから、基金の用途等については、市民にしっかりと周知しながら事業に取り組まれたいこと②中央卸売市場については、繰り返し問題が発生した経緯を鑑み、場内事業者としてしっかり意思疎通を図るため、個別面談を含めて今後も丁寧な対応を心掛けられ

たいこと

### 建設委員会

①鉄道のバリアフリー化等による利便性の向上は、利用者増加に伴う公共交通の維持・発展や、重要性が増している高齢者の移動手段の確保につながるなど、京口駅、西飾磨駅、仁豊野駅および形駅の周辺整備事業について、早期実現に努められたいこと②河川等のしゅんせつについては、実施が遅くなるほど堆積物が増え、氾濫の危険性が高まるとともに、工事の難易度も上がると思われることから、地域から要望があった時には適宜実施されたいこと③甲山浄水場は本市の基幹浄水場であることから、その更新に当たっては有効な新技術を導入するなど、本市が誇れる新浄水場となるよう努められたいこと④水道事業の運営体制については、将来にわたり市が責任を持って安全な水道水を供給できるように、体制の構築・維持に努められたいこと

### 予算決算委員会

次の定例会は  
6月上旬  
開会予定です。

詳しいことは議事課まで  
お問い合わせください  
(221-2033)

①最寄りの支所等で本庁舎と同等のサービスを受けられる遠隔行政窓口システムの導入実証事業が行われるが、効果があると判断された場合は、安富や夢前など、本庁舎から遠い地域への設置に向けても早急に取り組まれたいこと②より多くの子ども食堂等を行う団体に支援できるように、各団体の必要経費の実態をしっかりと調査した上で補助額を決定されたいこと③プレミアム付きデジタル商品券の発行に当たっては、ニーズを把握した上で、1人当たりの購入上限額の設定を検討するとともに、コロナ禍により疲弊した事業者を支援する目的であることを念頭に置いて取り組まれたいこと



## 令和2年度一般会計決算および 下水道事業会計決算を認定

令和3年第3回定例会の予算決算委員会において、議員の不当要求行為等に起因する数多くの不適切な事務処理が見受けられ、慎重に審査すべきと判断し、継続審査としました。その後、第4回定例会でも認定に至らず、2月15日に開催された本委員会において、原因分析と再発防止に向けた取り組みをまとめた報告書を基に、市長から改革を進める強い決意が示されたことから、本決算を認定しました。委員長口頭報告から主なものを紹介します。

①特に重要な案件や大幅な経費の増減等を伴う案件については、議会への説明責任をしっかりと果たされたいこと  
②今後の事業実施に当たっては、二度とこのような不適切な事務処理が行われることがないようにチェック体制を構

築し、行政として疑念を抱かれることがないように、公平・公正な予算執行に努められたこと

③検証の結果、問題があると認められた事案については、責任の所在を明確にし、しかるべき処分を行われたいこと

## 行政視察報告

### ■新生ひめじ

1月11日～13日  
▽東根市・移住・定住者数増加に向けた取り組みについて  
▽山形市・新道の駅建設に向けた取り組みについて  
▽仙台市・デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画に係る取り組みについて

## 請願

本定例会で結果が出た請願は次のとおりです。

### 不採択

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について

## 人事（敬称略）

### 〈副市長〉

志々田 武 幸

## 2023年主要国首脳会議にかかる関係閣僚会合の姫路市開催を求める決議

本市は、平成17年3月に全国50都市目の国際会議観光都市に認定されており、MICE誘致の取組みを積極的に進めているところである。令和3年9月には、本市の新たなにぎわいと交流の拠点としてアクリエひめじが開館し、アクリエひめじでの初めての国際会議として同年10月に開催された第72回WHO西太平洋地域委員会では、会議参加者から一人の感染者を出すこともなく、コロナ禍による厳しい制約の中で会合を成功裏に終えるなど、着実に実績を積み上げてきている。

昭和27年以来、本市は、全国107自治体が加盟する一般財団法人太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会の事務局を担っており、昭和31年には、手柄山中央公園内に「二度と戦争はしない」という誓いを込めた太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔が建立され、以降、毎年、同慰霊塔の下で全国の空爆犠牲者に鎮魂の祈りを捧げる追悼平和祈念式を開催するなど、戦後間もない頃から平和行政の取組みを継続している。

また、本市は、海外姉妹都市6都市を有するほか、姫路城とフランスのシャンティイ城、イギリスのコンウィ城は姉妹城であり、ドイツのノイシュバンシュタイン城とは観光友好交流協定を締結しており、主要国首脳会議構成国との交流も盛んに行っている。

このような状況の中、姫路城が我が国で初めての世界遺産に登録されてから30周年を迎える令和5年には、主要国首脳会議が日本で開催される予定である。主要国首脳会議にかかる関係閣僚会合が本市で開催されることになれば、築城以来、不戦の城と言われて平和の象徴である姫路城をはじめとする本市の伝統文化や産業等の魅力を世界に発信する絶好の機会となり、本市の地域経済の活性化や知名度向上などが期待され、本市にとって大きな意義があると言える。

よって、姫路市議会は、主要国首脳会議にかかる関係閣僚会合の姫路市開催を強く要望する。

以上、決議する。

## ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議

去る2月24日、ロシアはウクライナへの侵攻を開始した。

今回の侵攻は、ウクライナの主権と領土の明確な侵害で、国連憲章の原則に反する行為であり、国際社会の平和と安全を著しく損なうとともに国際秩序の根幹を揺るがす深刻な脅威である。

よって、姫路市議会は国際間の法秩序と対話による世界平和の実現を求め、ウクライナへの軍事攻撃や主権侵害に対し強い非難の意を表明するとともに、政府においては、国際社会とも連携し、あらゆる外交努力により、ロシアのウクライナからの無条件即時撤退と原状回復に全力を尽くすことを強く要請する。

以上、決議する。

## 議会の動き

### 研修会を開催

1月24日、防災センター多目的ホールにおいて、元全国都道府県議会議長会事務局次長の内田一夫氏を講師にお招きし、コンプライアンスとリスクマネジメント意識の向上を目的に研修会を開催しました。

### 共同協議会を設置

議員による不当要求行為の再発防止と不当要求に屈しない市の組織づくりを目的に、議員と理事者が共同で協議し、その方策を取りまとめるために設置します。

### （名称）

議員による不当要求行為の再発防止策等検討共同協議会（委員）

### （常時出席者）

総務局長  
職員倫理課長  
法制課長  
法制課長補佐  
（法務専門員）  
宮下 和也  
竹尾 浩司  
汐田 浩二  
東影 昭  
森 由紀子  
牧野 圭輔

委員会の委員に異動がありましたので紹介します。

(3月29日現在)

正 = 委員長  
副 = 副委員長

議会運営委員会

正	杉本	博昭
副	宮下	和也
	有馬	剛朗
	山口	悟之
	三輪	敏正
	阿山	一政
	重田	浩二
	汐田	影昭
	東瓜	一成
	苦江	瓜千
	江口	洋

会派の解散、会派役員の変更および会員の異動がありました。関係会派の名簿を掲載します。

(2月16日届出)

会派の解散

無所属

代表 石堂 大輔

※同日付で自由民主党に加入

(4月1日届出)

会派役員の変更

自由民主党

会長 竹中 隆一

幹事長 井川 一善

政調会長 汐田 浩二

議員 石見 和之

小林 由朗

重田 一政

石堂 大輔

宮本 吉秀

(3月18日届出)

会派の解散

無所属

代表 江口 千洋

会員の異動

燎原会

会長 牧野 圭輔

議員 江口 千洋

伊藤 大典



ホームページにて  
政務活動費収支報告書等を公開

3年度政務活動費収支報告書等を公開します。

開始日：4年6月30日(木曜日)

(なお、議会事務局でも閲覧できます。)

▶ 議会事務局総務課 ☎221-2027

永年勤続  
議員表彰

〔15年勤続市議会議員〕

松岡堂 廣大 幸輔  
坂本岡 唯典 学幸  
三輪敏 唯典 学幸  
酒上輪 敏之 典学  
牧野上 圭輔 造之 典学  
伊藤大 圭輔 典輔  
森藤 由紀 典輔

(議席順)

議会交際費の執行状況

姫路市議会は、透明度を高めるため、交際費の執行状況を毎年公開しています。

令和3(2021)年度 議会交際費支出明細

種類	件数	金額(円)
慶祝	0	0
弔慰	18	208,700
見舞	0	0
会費	3	66,000
賛助	2	11,980
謝礼	0	0
接遇	0	0
雑費	2	28,000
その他	0	0
計	25	314,680

議会図書室のご案内



市議会図書室には、会議録をはじめ、官報、県公報、議会・行政に関する一般図書、姫路市発行の図書、法令集等を所蔵しています。

議会図書室は、議員・職員だけでなく市民の皆さんも利用することができます。

閲覧のほか、一部の蔵書を除き図書の貸出も行っています。

詳細は議会事務局にお尋ねください。

開室日 市役所開庁日

開室時間 8:35~12:00

13:00~17:20

場所 議会棟3階



▶ 議会事務局調査課 ☎221-2035

感染症対策のため、マスクの着用をお願いいたします。

## 提出議案とその結果（令和4年第1回定例会）

〇2月21日および3月3日に議決したもの

番 号	件 名	結 果	会 派 名													
			公明	市民	自民	新生	共産	療原	維新	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	
議案第86号 (令和3年)	令和2年度姫路市一般会計決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○
議案第96号 (令和3年)	令和2年度姫路市下水道事業会計決算認定について	認 定	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○
議案第12号	令和3年度姫路市一般会計補正予算（第11回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 第1号	2023年主要国首脳会議にかかる関係閣僚会合の姫路市開催を求める決議について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 第2号	ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○

〇3月29日に議決したもの

番 号	件 名	結 果	会 派 名													
			公明	市民	自民	新生	共産	療原	維新	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	
議案第1号	令和4年度姫路市一般会計予算	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和4年度姫路市卸売市場事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第3号	令和4年度姫路市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和4年度姫路市国民健康保険事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和4年度姫路市介護保険事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和4年度姫路市後期高齢者医療事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和4年度姫路市奨学学術振興事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和4年度姫路市財政健全化調整特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和4年度姫路市水道事業会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和4年度姫路市都市開発整備事業会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和4年度姫路市下水道事業会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和3年度姫路市一般会計補正予算（第12回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和3年度姫路市卸売市場事業特別会計補正予算（第2回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第15号	令和3年度姫路市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和3年度姫路市下水道事業会計補正予算（第1回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第17号	姫路市森林環境整備基金条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	姫路市公告式条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	姫路市職員定数条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	姫路市事務分掌条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	姫路市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	姫路市副市長定数条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
議案第23号	姫路市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	姫路市指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

提出議案とその結果（令和4年第1回定例会） 続き

番 号	件 名	結 果	会 派 名														
			公明	市民	自民	新生	共産	燎原	維新	無所属(松岡)	無所属(三木)	無所属(金内)	無所属(今里)	無所属(坂本)	無所属(妻鹿)		
議案第26号	姫路市民生委員定数条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	姫路市保健所運営協議会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	姫路市立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	キャスバ地下駐車場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	姫路市特別指定区域指定等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	姫路市道路附属物自動車駐車場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	姫路市消防団条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	姫路市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	姫路市立学校条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	包括外部監査契約の締結について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	市道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	議決更正について（姫路市中央卸売市場（新設市場）新築工事請負契約に係る議決更正）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	議決更正について（都市計画道路広畑幹線ほか1路線橋梁下部（その1）工事請負契約に係る議決更正）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	令和4年度姫路市一般会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の特例に関する条例について	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第42号	姫路市職員給与条例及び姫路市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	姫路市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	姫路市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	姫路市介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第3号	姫路市議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	無所属	無所属(松岡)	1人
市民クラブ	市民	8人	無所属	無所属(三木)	1人
自由民主党	自民	8人	無所属	無所属(金内)	1人
新生ひめじ	新生	7人	無所属	無所属(今里)	1人
日本共産党議員団	共産	4人	無所属	無所属(坂本)	1人
燎原会	燎原	3人(※)	無所属	無所属(妻鹿)	1人
日本維新の会	維新	2人			

※ 賛否には議長(新生ひめじ所属)は含まれません。  
 (※)会期中に人数の変動あり 無所属(江口)は解散(P10参照)

賛否状況の表記

- 賛成は「○」、反対は「×」、除斥は「除」、退席は「退」
- 会派内で賛否等が分かれた場合は「※」と表記しています。
- 議員ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

